

各 位

会 社 名 アシードホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 河 本 大 輔
 (コード番号 9959 東証第二部)
 問合せ先 取締役執行役員経営企画グループ 川 崎 弘 敬
 (TEL. 084-923-5552)

業績予想の公表に関するお知らせ

2020年5月8日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信[日本基準](連結)」において、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期 第2四半期(累計)の連結業績予想 (2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	11,950	240	320	210	16.96
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期 第2四半期)	13,869	571	582	375	30.32

(2) 2021年3月期 通期連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	22,870	260	320	210	16.96
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前 期 実 績 (2020年3月期)	25,496	558	656	353	28.55

2. 公表の理由

2021年3月期 連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大が当社グループに与える影響を、合理的に把握することが困難であるため、未定としておりました。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う4月7日の政府の緊急事態宣言により、不要不急の外出自粛やテレワークの増加、店舗・レジャー施設などの営業自粛や学校の休校、工場などの操業停止や稼働時間の短縮などにより、売上高は大きく減少しました。

感染拡大ははまだ予断を許さない状況が続いておりますが、緊急事態宣言の解除等により経済活動再開の動きが見え始めたことや、4月から6月の業績及び現時点において入手できる情報や予測等に基づき、連結業績予想の算定を行いましたので公表いたします。

自販機運営リテイル事業は、アウトロケーションを中心に売上高は持ち直してきたものの、従前同様の集客が見込めない観光地やレジャー施設などを中心に今後も売上の低迷が予想されること、飲料製造事業につきましては、自販機市場での飲料の需要減少の影響やスポーツ・アウトドアシーンで需要の高いソフトパウチ飲料の製造数量の減少が予想されることから、売上高は前期比10.3%減の22,870百万円を見込んでおります。

これから続く新しい日常に対応すべく、営業拠点の統廃合、オペレーション効率の改善、徹底した管理コストの削減を行うことで、営業利益は前期比53.5%減の260百万円、経常利益は前期比51.2%減の320百万円、親会社株主に帰属する当期純利益については前期比40.6%減の210百万円を見込んでおります。

また、2021年3月期の配当金につきましては、2020年5月8日公表の「2020年3月期決算短信」及び本日公表の「2021年3月期第1四半期決算短信」に記載のとおり、中間配当金、期末配当金（1株につきそれぞれ6円）の予定は変更しておりません。

※当業績予想は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。そのため、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、今後の新型コロナウイルス感染症の情勢等により、予想の修正が必要な場合には、速やかに開示します。

以 上